

権利擁護・地域生活定着支援セミナー

# 「依存症」と「本人・家族・支援者」への理解 ～立ち直りを支えるために～

日時 平成26年10月18日（土）13：00～16：30

場所 大分県総合社会福祉会館 4階大ホール  
(大分県大分市大津町2-1-41)

## (第1部 基調講演) 「性犯罪加害者における処遇の現状と課題」

講師：福井 裕輝 氏 (精神科専門医・判定医)

NPO法人「性犯罪加害者の処遇制度を考える会」代表理事

京都大学医学部を卒業後、国立精神・神経医療研究センター司法精神医学研究部（室長）などを経て、平成24年から現職。

現在、性障害専門医療センター長、一般社団法人男女問題解決支援センター代表理事、犯罪精神医学研究機構長、京都大学医学部・中央大学文学部・関西大学社会学部非常勤講師、内閣府性犯罪被害者支援に関する検討委員会委員、警察庁ストーカー行為等の規制等の在り方に関する有識者検討会委員など多数の役職を務める。

著書は、「子どもの攻撃性と破壊的行動障害」「ゆがんだ眼差しが生み出す反社会性—認知のゆがみ・・・その予防と改善の可能性—」「今日の精神科治療ガイドライン—非社会性人格障害—」「ストーカー病—歪んだ妄想の暴走は止まらない—」「Psychology of Gambling」など多数。



## (第2部 シンポジウム) 「依存症からの立ち直り」



多田 隼 氏

福岡矯正管区成人矯正第二課  
企画係長

(経歴)

平成17年 福岡少年院 法務教官  
平成22年 筑紫少女苑 専門官  
平成23年 麓刑務所 統括矯正処遇官  
平成25年 現職



てつ 氏  
AAのメンバー

アルコールクス・アノニマス(AA)は、アルコールリズム(アルコール依存症)からの回復を目指す自助グループです。現在、世界全体ではおよそ200万人、日本でも数千人の人たちがAAで飲まない生き方を手に入れています。AAのメンバーになるために必要なことは、飲酒をやめたいという願っただけです。多くのAAのメンバーは、飲酒だけでなく人生そのものが自分の手に負えなくなっていたことを認め、AAの回復のプログラムの提案を取り入れて、現在は、仲間とともに飲まない生活と新しい人生を大いに楽しんでいます。



鈴木 貴博 氏

大分ダルク施設長

昭和50年生まれ  
18才で薬物と出会い、薬物依存症になる。29才の時にダルクと出会い、回復が始まる。

平成19年 北九州ダルクスタッフ  
平成20年 大分ダルクスタッフ  
平成22年 現職

(問い合わせ先) 大分県地域生活定着支援センター 担当 甲斐：(097-536-5105)  
大分県あんしんサポートセンター 担当 糸永：(097-551-0110)

主催：(社福)恩賜財団大分県済生会・(社福)大分県社会福祉協議会・大分県